

茅広江の郷だより

平成25年6月発行 No5

発行責任者 鎌倉 光次

茅広江まちづくり協議会

会長 鎌倉光次

茅広江の山々も緑が一層濃くなり、生気あふれる季節となつてまいりました。

平素は茅広江まちづくり協議会の活動に対し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。協議会も三年目を迎えます。協議会も三年目を迎へ活動の中身も濃くなりつつあり、徐々に変わってきたように思います。最近感じることを述べさせていただきます。昨年の夏あたりから、子ども達が積極的に挨拶をするようになってきたように思います。以前はこちらから言葉をかけてもかえってきたりこなかったりでしたが、今は子ども達の方から挨拶が飛んできます。中学生もしかりです。挨拶するのはあたりまえのようですが、大きな声であいさつをされると非常に気持ちの良いものです。ふれあいとは何気なく普通に声をかけ合うことでも

あり、その原点は「あいさつ」ではないかと思えます。地域のふれあい活動もこのあたりから進めていくのが良いように思います。地域計画の策定においても、暮らしの営みも自然の営みと共に成り立っていることを思い、茅広江の将来像を描いていきたいと思えます。今年のみならず今年と共に茅広江の将来像を話し合う機会を多くもち、地域の暮らしのこと、環境のこと、福祉のこと、子どものこと、歴史のこと等を考え、元気な茅広江を作っていくしたいと思います。7月から茅広江の現状と将来像について皆さんの意見を聞くアンケートを取らせていただきます。ご協力の程よろしくお願ひ致します。

平成25年度総会挨拶



健康福祉部会

今年度の主な活動予定

- ・ポーリング大会8月2日
- ・南地区グラウンド
- ・ゴルフ大会

9月21日予定

- ・地区市民体育祭10月6日
- ・ふれあいマラソン&ウォーキング大会1月26日

他にも、高齢者の花の慰問、健康食料理教室、ウォーキング、健康講座、高齢者食事サーブス、敬老はがき・慰問などの活動を行います。地域の皆様方のご協力をよろしくお願ひします。

がん検診を

受けましょう！

日本人の2人に1人ががんにかかり、男性は4人に1人、女性では6人に1人はがんで亡くなられています。松阪市でも、死亡原因のトップが「がん」です（平成二十三年）。しかし、がんは不治の病ではありません。早

期発見・早期治療で完治の可能性がぐんと高くなります。

乳がん・子宮頸がんは早期に見できれば九〇%以上の確率で治るといわれていますが、今、20～30歳代の若い女性に増えていきます。

★松阪市の受診券をご使用いただくと、検診料金がお得に受診できますよ！

【6月末に受診券を発送する方】

- ・がん検診無料クーポン事業の対象の方
- ・20歳～39歳の女性
- ・上記以外で、20歳以上で過去3年間にがん検診・歯周病検診等の受診歴のある方
- ・（ただし、過去に受診券の発行を「希望しない」と、連絡をいただいた方には発行していません）

どうかあなた自身の健康と周りの人の幸せを考えて、がん検診を受けましょう。



地域振興部会

今年度、地域振興部会では「茅広江のPR」について取り組みます。広く茅広江を知ってもらおうと思います。「そば」の栽培からそば打ちまでの体験イベントを実施します。当地区だけでなく、まずは射和、大石公民館まで範囲を広げ参加者を募集します。十数年前から「そばづくり」に取組んでみえる下茅原同好会のみなさんに協力していただき成功させたいと考えております。このイベントが成功し、募集の範囲を広げていければと思います。たくさんの方に茅広江に足を運んでいただき、地場産の拡販につながればと思います。

「種まき」、「刈取り」、「脱穀」のそれぞれの作業に参加していただき、最後は「そば打ち」で完結します。そば粉を使ったおそば以外のたべもの紹介も考えています。詳細が決定次第みなさんにお知らせします。たくさんさんの参加をお願いします。



おいしそうなるそば
(ここまで作れば…)



美しいそばの花

教育文化部会

この部会のメンバーは、各趣味講座の代表者七名、各地区から選ばれた学級委員六名、小学校中学校のPTA役員六名、広瀬地区青壮年部の部長、下茅原同好会の会長、協議会から二名の合計二十三名で活動しています。

今年度も七つの趣味クラブを継続していただきます。

短歌会
読書会
小筆
生花
写真
ヨガ
詩吟



小筆教室

『お助け隊（仮称）』の立ち上げを検討していきます。これは今後増々高齢化が進む中、「買い物代行」、「草刈作業」、「トイレの掃除」等を格安料金で請け負っていくシステムです。まちづくり協議会全体で取り組む問題と考えます。少しずつでも前に進めたいと思います。

その他の取り組みとして、詩吟クラブにおいては、クラブ員の内、茅広江地区の方が一名しかみえません。興味のある方は見学等をして頂いて参加して下さい。社会見学は十月末頃に高野山を計画しています。

ものづくり教室や鑑賞会も計画していきます。ご期待ください。

又、PTAの方々からの教育の問題や子育ての不安等の意見も聞き入れて、住みよいまちづくりに貢献していきます。

今回は南小と射和小の運動会の様子を紹介します。



南小学校運動会



射和小学校運動会

事務局より

まちづくり協議会の部会の役員が改選され、部会長、副部会長、書記が次の方々になりました。よろしくお願います。(敬称略)

【健康福祉部会】

若山岳、竹林伊代子

勝田和代

【環境・安全防災部会】

竹上俊也、船谷幸正

野呂敏

【地域振興部会】

若山政生、鈴木伸幸

鎌倉篤志

【教育文化部会】

青木精一、鎌倉達也

角谷智恵子

「茅広江の地域計画を」

茅広江地区の住民の皆さんが、この茅広江をどのようにな地区にしていきたいのか、課題は何なのかをアンケートや話し合いを通じて考えていきたいと思えます。一人ひとりの皆さんのご意見や考えをお聞かせください。

環境・安全防災部会

恵まれた自然環境を活かし、安全で、災害に強い、安心して暮らせる、住みよい町にと、今年度もさまざまな事業を計画しています。

環境美化活動事業、防災活動事業（各地区別防災訓練、炊き出し訓練）、夜間の危険箇所点検と防犯灯更新及び新設などです。

環境美化活動については、例年どおり環境美化活動（清掃奉仕作業）を年二回計画しております。多数のご参加をお願いします。また、花いっぱい運動も実施します。

今年度は二年に一回の防災カルテの見直しも行いますので、ご協力をお願いします。

昨年度は三地区の危険箇所調査を実施し、危険箇所マップを作成して、ふれあいまつりにて展示・啓発を行いました。今年度は夜間の危険箇所点検

を五月十八日に部会のメンバーで行いました。その結果をもとに、防犯灯の新設や更新の必要な場所を確認し、予算の中での対応を検討していただきました。

今年度の新しい事業として、三地区合同の消火訓練を七月二十一日（日）の午前中に計画しております。詳細は未定ですが、広瀬町の東川原にて消防団のポンプを使つての放水訓練

を消防団茅広江分団の指導の下で行う予定です。消火栓を用いての放水訓練は各地区の防災訓練の中でも実施され、経験のある方も多いと思いが起つた時の火災への対応は

消火栓の水圧不足や断水も想定されます。そのときには、消防ポンプを使つて防火用水や川・池の水をくみ上げて放水する手段が必要となります。各地区の防災組織の中で消火班

の方や、中核となって活躍いただける方にぜひご参加いただきたいと思ひます。

消防団茅広江分団の紹介

ここで紙面をお借りして消防団茅広江分団の紹介をさせていただきます。

団員は分団長一名、上茅原班・下茅原班・広瀬班各六名の計十九名です。団員の名前を紹介します。

- 分団長 竹上俊也
- 副分団長 阪谷宣明(上茅)
- 部長 鈴木幸宏(下茅)
- 班長 鎌倉雅樹(広瀬)
- 班長 鈴木俊久(下茅)
- 班長 鈴木昭文(上茅)
- 団員 鈴木幹也(上茅)
- 団員 古木順一(上茅)
- 団員 政木浩明(上茅)
- 団員 瀧川法隆(上茅)
- 団員 小塩勝彦(下茅)
- 団員 加納良浩(下茅)
- 団員 西脇大祐(下茅)
- 団員 西村慶一(下茅)
- 団員 鎌倉 崇(広瀬)
- 団員 世古啓泰(広瀬)
- 団員 廣津智之(広瀬)
- 団員 鎌倉 裕(広瀬)
- 団員 上村直哉(広瀬)

昨年度の茅広江分団のおも

な活動を報告します。

四月二十二日 新入団員辞令交付式・入団者訓練(二名参加)

六月三日 茅広江分団訓練(下茅原公民館前農道にて基本礼式・ポンプを使つての放水訓練、十五名参加)

六月十七日 松阪市水防訓練(松阪市早馬瀬町櫛田川右岸河川敷、五名参加)

六月十九日 台風四号警戒出動(台風は松阪市付近を通過、茅広江地域の警戒。パトロール、七名出動)

七月一日 安全運転研修(ポンプ積載車使用、三名参加)

七月一日 普通救命講習(松阪市消防本部、二名参加)

七月二十二日 茅広江分団訓練(広瀬町東川原にて2台のポンプでの中継放水等、十四名参加)

九月九日 下茅原防災訓練、四名出動)

九月二十三日 前期消火栓点検(阿波曾町西半分、上茅原、六名出動)

九月三十日 台風十七号警戒出動(台風は志摩半島付近を通過、茅広江地域警戒。パトロール、四名出動)

十一月十一日 車庫点検(松阪方面団幹部による下茅原班車庫と広瀬班車庫の点検、十六名出動)

十一月九日、十五日 秋の全国火災予防運動啓発。パトロール(茅広江地域、十八名が交替で出動)

一月六日 松阪市消防出初式(松阪市民文化会館・鈴の森公園、十六名出動)

二月十七日 後期消火栓点検(阿波曾町西半分、上茅原、六名出動)

三月三日 春の全国火災予防運動(松阪方面団南地区啓発。パレード(大石、茅広江、射和地域、六名出動)

三月八日 山林火災出動(下茅原、四名出動、松阪方面団村木副団長さんも出動)

今年度も茅広江分団の活動にご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

特集

茅広江の野鳥 No.1

広瀬在住の家部さんが撮影された「茅広江の野鳥」の写真を家部さんのご好意によりシリーズでお伝えします。野鳥観察の参考にしてください。



アオゲラ

緑のキツツキ。強い声でキョツ、キョツと鳴く他、ケラララと続けて大声を出す。



アオサギ

背が灰色した、最も大きなサギ



アオジ

胸から腹が黄色にまだら模様。



イカルチドリ

中～上流の河原に多い。



イソシギ

チーラーラーと細くのぼす声。全長:20cm 全国的にほぼ一年中、干潟や水田、湖沼、河川などあらゆる水辺で見られる。



イソヒヨ

海岸の磯や堤防に住む。



ウグイス



オオヨシキリ

スズメより大きく、にぎやかなさえずり。全長:18cm ギョシギョシ、ケケチケケチなど早口の大声で、長く続け、夜も鳴く。



エナガ

白っぽい小さな体に長い尾。



オシドリ

橙色した大きな三列風切羽(雄)カァーとかクァァーとか鳴く。